【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成21年12月10日(2009.12.10)

【公開番号】特開2008-145556(P2008-145556A)
【公開日】平成20年6月26日(2008.6.26)
【年通号数】公開・登録公報2008-025
【出願番号】特願2006-330155(P2006-330155)
【国際特許分類】
Ｇ０９Ｇ　3/36　(2006.01)
Ｇ０９Ｇ　3/20　(2006.01)
Ｇ０２Ｆ　1/133　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/66　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０９Ｇ　3/36
Ｇ０９Ｇ　3/20　６４１Ｒ
Ｇ０９Ｇ　3/20　６６０Ｖ
Ｇ０９Ｇ　3/20　６４１Ｃ
Ｇ０９Ｇ　3/20　６２１Ｂ
Ｇ０９Ｇ　3/20　６２２Ｑ
Ｇ０２Ｆ　1/133　５７５
Ｇ０２Ｆ　1/133　５７０
Ｈ０４Ｎ　5/66　１０２Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成21年10月27日(2009.10.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数行の走査線と複数列のデータ線との交差に対応して設けられ、各々は、自身に対応する走査線に所定の選択電圧が印加されたときに、前記データ線に供給されたデータ信号に応じた階調となる画素と、
前記複数行の走査線のうち、所定行離間した４行を垂直走査方向に向かって順番に指定するとともに、指定した４行に対し、第１リセット期間、第１書込期間、第２リセット期間および第２書込期間のいずれかを割り当てて、割り当てた走査線に前記選択電圧を印加する走査線駆動回路と、
前記第１リセット期間では、所定の基準電圧に対し高位または低位のいずれか一方極性の電圧のデータ信号を前記複数列のデータ線に供給し、前記第１書込期間では、前記選択電圧が印加された走査線に位置する画素の階調に応じた電圧であって、前記基準電圧に対し高位または低位のいずれか一方極性の電圧のデータ信号を前記データ線に供給し、前記第２リセット期間では、前記基準電圧に対し高位または低位のいずれか他方極性の電圧のデータ信号を前記複数列のデータ線に供給し、前記第２書込期間では、前記選択電圧が印加された走査線に位置する画素の階調に応じた電圧であって、前記基準電圧に対し高位または低位のいずれか他方極性の電圧のデータ信号を前記データ線に供給するデータ線駆動回路であって、前記第１リセット期間において前記複数列のデータ線に供給する一方極性の電圧と、前記第２リセット期間において前記複数列のデータ線に供給する他方極性の電

圧とは、互いに異なる階調に対応させたデータ線駆動回路と、
を具備することを特徴とする電気光学装置。
【請求項２】
前記走査線駆動回路は、
前記複数行の走査線のうちの一の走査線について、
前記第１リセット期間を割り当てた後に前記第１書込期間を割り当てる一方、
前記第２リセット期間を割り当てた後に前記第２書込期間を割り当てる
ことを特徴とする請求項１に記載の電気光学装置。
【請求項３】
前記第１リセット期間により一方極性の電圧が書き込まれた画素の領域と、前記第１書込期間により階調に応じた一方極性の電圧が書き込まれた画素の領域とが、互いに隣接し、
前記第２リセット期間により他方極性の電圧が書き込まれた画素の領域と、前記第２書込期間により階調に応じた他方極性の電圧が書き込まれた画素の領域とが、互いに隣接する
ことを特徴とする請求項２に記載の電気光学装置。
【請求項４】
前記データ線駆動回路は、
前記第１リセット期間における一方極性の電圧が第１階調に相当し、前記第２リセット期間における他方極性の電圧が第２階調に相当する場合、所定期間経過後に、第１リセット期間における一方極性の電圧を前記第２階調に相当させ、第２リセット期間における他方極性の電圧を前記第１階調に相当させる
ことを特徴とする請求項１に記載の電気光学装置。
【請求項５】
請求項１乃至４のいずれか一項に記載の電気光学装置を備えることを特徴とする電子機器。
【請求項６】
複数行の走査線と複数列のデータ線との交差に対応して設けられ、各々は、自身に対応する走査線に所定の選択電圧が印加されたときに、前記データ線に供給されたデータ信号の電圧に応じた階調となる画素を備える電気光学装置の駆動方法であって、
前記複数行の走査線のうち、所定行離間した４行を指定する動作を、垂直走査方向に向かって順番に行うとともに、指定した４行に対し、第１リセット期間、第１書込期間、第２リセット期間および第２書込期間のいずれかを割り当て、
このうち、前記第１リセット期間では、割り当てた走査線に前記選択電圧を印加するとともに、所定の基準電圧に対し高位または低位のいずれか一方極性の電圧のデータ信号を前記複数列のデータ線に供給し、
前記第１書込期間では、割り当てた走査線に前記選択電圧を印加するとともに、前記画素の階調に応じた電圧であって、前記基準電圧に対し高位または低位のいずれか一方極性の電圧のデータ信号を前記データ線に供給し、
前記第２リセット期間では、割り当てた走査線に前記選択電圧を印加するとともに、前記基準電圧に対し高位または低位のいずれか他方極性の電圧のデータ信号を前記複数列のデータ線に供給し、
前記第２書込期間では、割り当てた走査線に前記選択電圧を印加するとともに、前記画素の階調に応じた電圧であって、前記基準電圧に対し高位または低位のいずれか他方極性の電圧のデータ信号を前記データ線に供給し、
前記第１リセット期間において前記複数列のデータ線に供給する一方極性の電圧と、前記第２リセット期間において前記複数列のデータ線に供給する他方極性の電圧とは、互いに異なる階調に対応する
ことを特徴とする電気光学装置の駆動方法。